

# ペットに 愛とAIを

スマホで  
おうちで  
健康管理



## PETÖSC ペットスクリーニング ペットAI 健康アプリ「ペトスク」 「ペットがスクスク」と覚えてください

- ◎ 業界初! スマホで詳しくわかるペットの「未病」予測。 **獣医師監修**
- ◎ お手持ちの「獣医さんによる血液検査データ」を読み込むだけで、隠れた複数のサイン(リスク度合い)を一度にチェックできます。

循環器  
の疾患

消化器  
の疾患

糖尿病

脂質  
異常症

肝臓  
の疾患

腎臓  
の疾患

腫瘍  
の注意信号

※検査項目は随時アップデートされます。／本サービスは、獣医師による診断を支援するという本来の目的がありますので、PETOSC(ペトスク)の結果からペットの病気に関して気づきがあった場合には、速やかに動物病院での診察を受けるようご検討いただけます。



約5秒後に  
解析結果が...

ちびちゃん  
ねこ 18歳オス(去勢済み)  
日本猫(雑種)

【一例】PETOSC(ペトスク)では以下の状態が見受けられます。

◎赤信号(リスク度合いは高)

該当の疾患=腎臓の疾患: 体調、食事、排泄など暮らしの中で心配なことが続くようでしたら、動物病院での治療や経過観察をご検討ください。

◎未病としてケアをおすすめ(リスク度合いは中程度)

該当の疾患=肝臓の疾患

◎予防対応(リスク度合いは低)

該当の疾患=脂質異常症

解説と  
グラフで  
示されます



※上記とは別例です

もっと

# 健診データを読み込めたら、私もうちの子も、もっと安心。



健康診断では「標準値」でも、そこに隠れている「未病」目に見えない兆候を見て、発病のリスクを回避できたら！  
ペットを愛するすべての人に「ペトスク」はお役に立ちます。

## 未病とは何でしょうか？

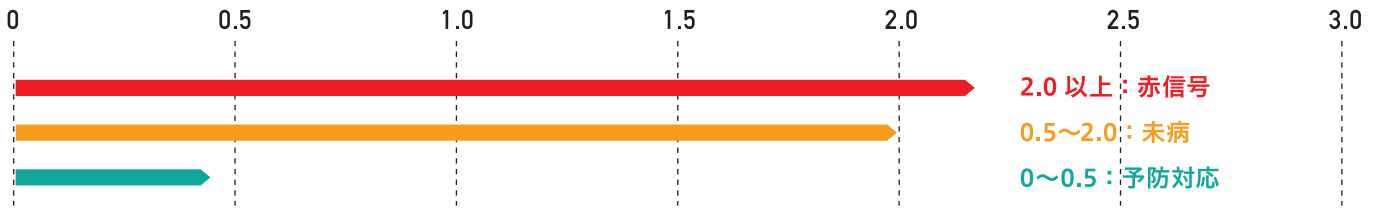
「未病」とは健康と病気の間。検査値に異常はなくても自覚症状がある場合と、自覚症状はないものの検査値に異常が出る場合があります。自覚症状と検査値が揃うと「病気」。ペットは自分で訴えられませんので、「何らかの兆候＝未病」を知ることが大切です。

## ペトスクの仕組みは？

血液検査データのAI（人工知能）解析により、ペットの疾患の潜在的リスクを数値で提示する機能は世界で初めてで画期的です。ペトスクは、ペットの血液データ30項目を同時に瞬時に解析。人が苦手な「多変数のパターン解析」を駆使して計算しています。

## AI解析の精度は？

コンピューターであっても常に100点満点ではありません。また、AI解析結果は医学的診断ではありません。あくまで獣医師が診断を下す過程で病気を絞るための判断材料の一つとなるよう、弊社ではできるだけ精度が高めるための研究開発を続けております。



◎PETOSC（ペトスク）では健常状態を基準値（1.0）として各々の病気との関連度合いを比率（0～3.0）で表示しています。  
◎PETOSC（ペトスク）はあくまでも統計解析によって得た結果です。病気の診断は獣医師が行いますので、飼い主様の気づきのきっかけとしてとしてお使いいただく目的でご提供させていただきます。

## ■ご利用者の声

血液検査の報告書を見たけれど、よくわからなくて…。グラフで出るのもいいですね。

自宅でパツと見られて、お医者様への再診の際にも相談が深くなりました。

何か見つかると怖いなと思いつつ、人間と同じく早い気づきが必要だな～と。

リスク度合いがわかるので、どんな食事や生活習慣にすればいいかのヒントになります。

## 【獣医師監修】

AI解析に当たっては「東北医科薬科大学 医薬情報科学教室」のご尽力をいただきました。また、各種動物病院との連携を行い、獣医療のサポート的な役割を担うべく、日々開発に従事しております。

## 本郷データサイエンス株式会社

- 2013年 創業
- 2016年 血液データのAI解析を東北医科薬科大学と共同研究開始
- 2018年 ヒトの甲状腺機能異常症AI解析の製品化完了  
東北公済病院、都内病院等の健診センターで使用開始
- 2019年 ヒトのがんAIスクリーニング開発開始  
製品化完了し、解析モデルのクラウド搭載完了
- 2020年 ペットAI解析の開発開始～現在に至る

大切な、小さな家族を守るための新習慣。  
定期健診「+α」のツールとしてご利用ください。



本郷データサイエンス株式会社

会社サイト：<https://hongo-ds.co.jp>

本サービスに関するお問い合わせ先：[info@hongo-ds.co.jp](mailto:info@hongo-ds.co.jp)